

## 2020年度 第6回 オープンキャンパス開催！

8月23日（日）に第6回オープンキャンパスを開催しました。

8月1日（土）にも開催する予定だったのですが、皆さんもご承知のように、新型コロナウイルス感染症第2波に対する岐阜県の緊急事態宣言の関係で、8月1日の第5回オープンキャンパスは中止の運びとなり、今回の第6回は、消毒と換気、ソーシャルディスタンスに気を配り、従来の体験授業とは異なる模擬授業を展開いたしました。

当日は、朝から気温が上がったため、また、多くの高等学校では前期期末試験の最中ということもあったためか、少なからずの欠席者が見えましたが、この報告をみて、少しでも興味を持たれたら、9月6日（日）の第7回オープンキャンパスにたくさんの方がご参加いただけることを望んでおります。



当日は、都合、4組、うち3組は高校3年生の方ということで、入学試験の方法を中心に説明させていただきました。今回の説明でわかりにくいことや疑問なことがあれば、学校事務局の方にお電話ください。

その後、スライドを用いて本学科の特色やカリキュラム、授業などについて説明をさせていただきました。

今年度より、日本トレーニング指導者協会様より、「JATI 認定トレーニング指導者」の認定校となりましたので、トレーナーについての説明や、医療系の国家資格と民間資格の違いについての説明も行いました。

また、各科の体験授業（模擬授業体験）を行いました。



はり・きゅう科の授業見学では、美容鍼の実際を見学していただきました。今回は、はり・きゅう科に通学している3年生の島崎さんにモデルをお願いし、顔の右半分に施術をしました。時間にして15分程度の施術ですが、皆さん、違いがわかりますか？



右のフェースラインも整い。全体的にはハリが出ていることと思います。参加者に同伴されたお母様方からは、「エッ」とか「すごい」とかの驚嘆の声が上がっておりました。

皆様も興味を持たれたら、是非、次回のオープンキャンパスに参加してみてください。

また、次年度より、はり・きゅう科の方ではJATIの認定トレーニング指導者資格の他、エステティックに特化したプラスαの授業が受講できるように検討しているところです。

尚、島崎さんの左半分の施術については、次の柔道整復科の模擬授業体験の間にちゃんと行っており、バランスのとれた顔で帰宅してもらっております。決して、半分だけの施術では帰宅させておりませんので、ご心配なく。

立川講師の後で体験授業を行うのは、ひとつのチャレンジでもあったのですが、柔道整復科の体験授業が行われ、今回は、本校在学中の1年生の2人を学生スタッフとして要請し、参加者の皆さんへのサポートをしてもらいました。



まずは日ごろの授業で練習している包帯固定法を披露してもらいました。実質2か月程度の練習だったのですが、1人については今まで一番できのよい包帯となっていました。皆さんから注目されたのがよかったのだと思います。

で、包帯を巻いているのを見学してもらうだけでは、せっかくの休みの日に学校まで出向いてもらった理由がないということで、応急手当として使える「三角巾の利用方法」の体験をしていただきました。三角巾は手を吊るだけではなく、今回体験していただいたように、帯包帯として用いることもできます。もしもの時に包帯の代わりとして用いることができますので、覚えておいていただきたい技術です。

これは、消防署が行っている、普通救命講習でも紹介され、実技指導もされる内容ですので。皆さんにも覚えておいていただきたい内容です。





皆さん、最初は苦労されていましたが、コツをつかむと何でもないので、機会があれば反復して練習しておいてくださいね。

その後、校舎見学、個別相談会と一連の行事を行い、学生スタッフとの交流もしていただけましたかと思います。

最期に、9月は2回（6日・27日、両日も日曜日）オープンキャンパスが行われます。また、9月20日には社会人入試も予定されております。社会人の方で、セカンドキャリアで医療職を考えておられる方、この機会に本校のオープンキャンパスに参加していただき、本校のことをよく知ってもらいたいと思います。

もちろん、高校生の方も大歓迎です。10月には指定校推薦、11月からは各種の推薦入試が始まります。進路で迷われている方は、是非、本校のオープンキャンパスに参加していただき、皆さんの進路選択の助けになればと思っておりますので、興味を持たれた方のたくさんの皆様のご参加をお待ちしております。